

卸売業

～ 事業所数、販売額、就業者数ともに減少幅は縮小 ～

1. 事業所数

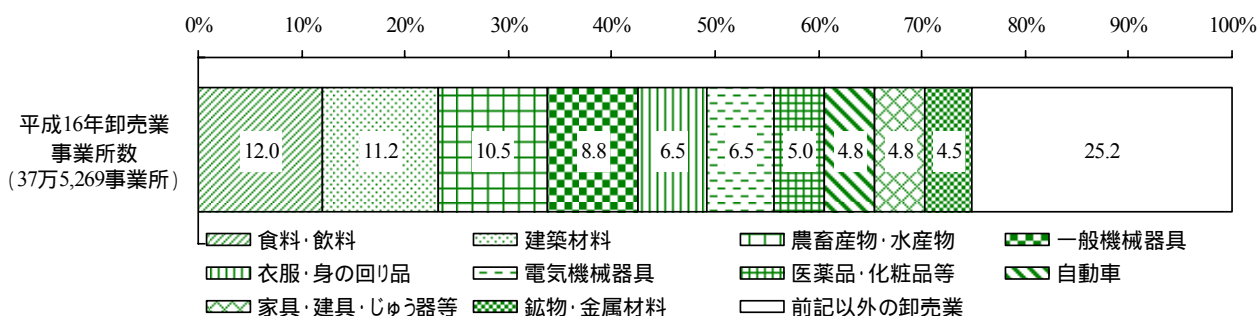
～ 13業種で減少、3業種は増加 ～

平成16年調査における全国の商業事業所数は、161万3318事業所（前回は3.9%減）であった。このうち、23.3%を占める卸売業の事業所数は、37万5269事業所、前回は1.1%減と、平成6年調査以降減少が続いているものの、前回（平成14年前回は10.9%減）に比べ減少幅は縮小している。

(1) 業種別の事業所数

業種別にみると、食料・飲料卸売業（4万5千事業所、構成比12.0%）、建築材料卸売業（4万2千事業所、同11.2%）、農畜産物・水産物卸売業（3万9千事業所、同10.5%）、一般機械器具卸売業（3万3千事業所、同8.8%）がそれぞれ3万事業所を超えており、これら上位4業種で卸売業全体の4割強を占めている。以下、衣服・身の回り品卸売業（2万5千事業所、同6.5%）、電気機械器具卸売業（2万4千事業所、同6.5%）、医薬品・化粧品等卸売業（1万9千事業所、同5.0%）の順で、前回調査と比べ構成比の順位に変動はみられない。

[卸売業] 事業所数の業種別構成比（平成16年）



[卸売業] 業種別事業所数、構成比（平成14年、16年）及び前回は（平成16年）

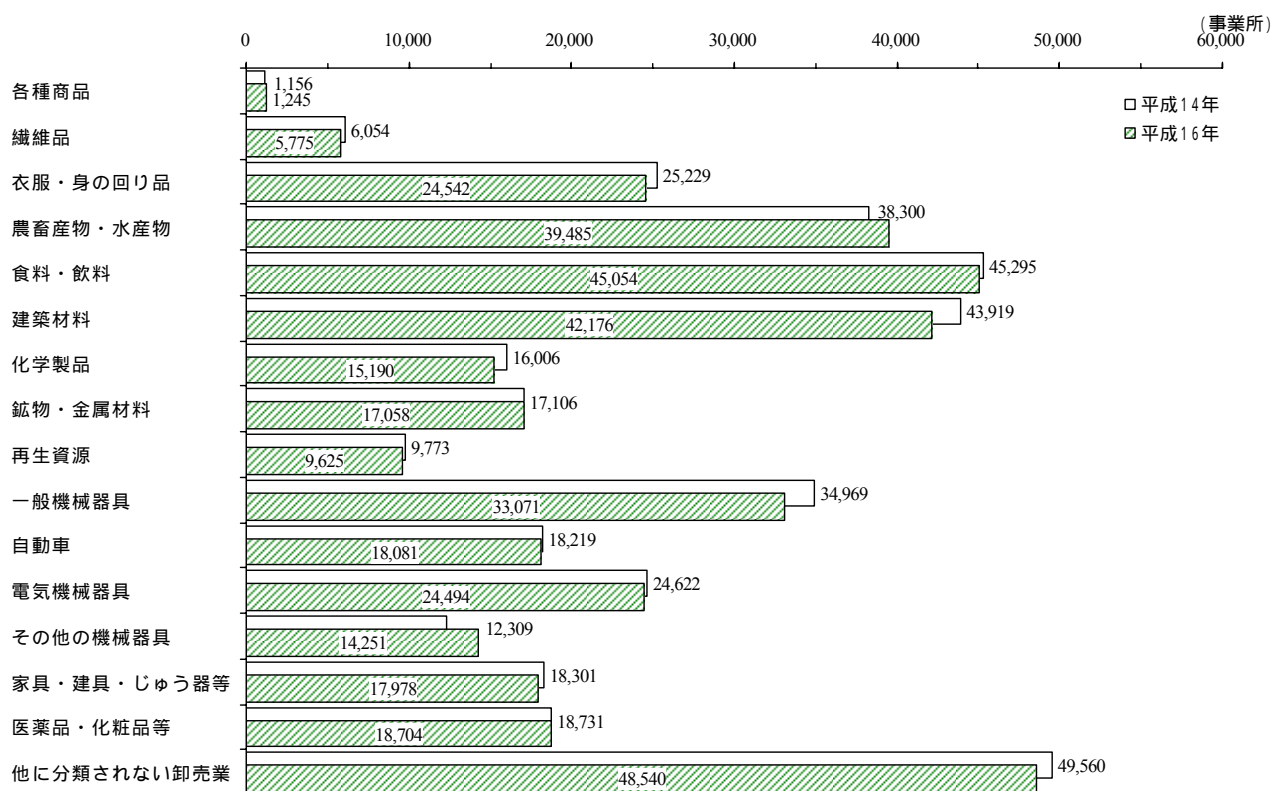
業種	事業所数				
	平成14年	平成16年	構成比 (%)		前回は (%)
			平成14年	平成16年	
卸売業計	379,549	375,269	100.0	100.0	▲ 1.1
各種商品卸売業	1,156	1,245	0.3	0.3	7.7
繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	6,054	5,775	1.6	1.5	▲ 4.6
衣服・身の回り品卸売業	25,229	24,542	6.6	6.5	▲ 2.7
農畜産物・水産物卸売業	38,300	39,485	10.1	10.5	3.1
食料・飲料卸売業	45,295	45,054	11.9	12.0	▲ 0.5
建築材料卸売業	43,919	42,176	11.6	11.2	▲ 4.0
化学製品卸売業	16,006	15,190	4.2	4.0	▲ 5.1
鉱物・金属材料卸売業	17,106	17,058	4.5	4.5	▲ 0.3
再生資源卸売業	9,773	9,625	2.6	2.6	▲ 1.5
一般機械器具卸売業	34,969	33,071	9.2	8.8	▲ 5.4
自動車卸売業	18,219	18,081	4.8	4.8	▲ 0.8
電気機械器具卸売業	24,622	24,494	6.5	6.5	▲ 0.5
その他の機械器具卸売業	12,309	14,251	3.2	3.8	15.8
家具・建具・じゅう器等卸売業	18,301	17,978	4.8	4.8	▲ 1.8
医薬品・化粧品等卸売業	18,731	18,704	4.9	5.0	▲ 0.1
他に分類されない卸売業	49,560	48,540	13.1	12.9	▲ 2.1

前回比をみると、一般機械器具卸売業（前回比 5.4%減）、建築材料卸売業（同 4.0%減）、他に分類されない卸売業（同 2.1%減）、化学製品卸売業（同 5.1%減）、衣服・身の回り品卸売業（同 2.7%減）など13業種は、廃業や事業所の再編などから引き続き減少となった。

一方、その他の機械器具卸売業（同 15.8%増）、農畜産物・水産物卸売業（同 3.1%増）、各種商品卸売業（同 7.7%増）の3業種は増加となった。

その他の機械器具卸売業の大幅な増加は、精密機械、医療用機械などの卸事業所の開設や就業者規模の小さい事業所での取扱商品の販売額構成変化に伴う業種移動（一般機械器具、電気機械器具などから）の影響による。農畜産物・水産物卸売業の増加は、食肉や野菜・果物卸などの開設、産業用の取引拡大に伴う小売業から卸売業への業種移動による。各種商品卸売業の増加は従業者100人未満事業所の増加によるものであり、従業者100人以上の事業所では企業再編や取扱商品の絞り込み等により引き続き減少となっている。

[卸売業] 業種別事業所数(平成14年、16年)



(2) 就業者規模別の事業所数

就業者規模別にみると、多いのは5人～9人規模（構成比28.1%）、3人～4人規模（同23.6%）、2人以下規模（同21.3%）、10人～19人規模（同16.0%）の順で、就業者20人未満の事業所が卸売業全体の9割近くを占めている。

前回比をみると、3人～4人規模が食料・飲料卸売業の増加などから前回比1.1%の増加となったのを除き、他の規模は引き続き減少しており、規模が大きい事業所での減少幅が大きいものとなっている。

[卸売業] 就業者規模別事業所数、構成比（平成14年、16年）及び前回比（平成16年）

就業者規模	事業所数				
	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回比(%) 16年/14年
			平成14年	平成16年	
卸売業計	379,549	375,269	100.0	100.0	▲ 1.1
2人以下	80,474	79,816	21.2	21.3	▲ 0.8
3人～4人	87,744	88,747	23.1	23.6	▲ 1.1
5人～9人	106,839	105,332	28.1	28.1	▲ 1.4
10人～19人	61,410	59,980	16.2	16.0	▲ 2.3
20人～29人	19,022	18,536	5.0	4.9	▲ 2.6
30人～49人	13,101	12,693	3.5	3.4	▲ 3.1
50人～99人	7,560	7,035	2.0	1.9	▲ 6.9
100人以上	3,399	3,130	0.9	0.8	▲ 7.9
4人以下(小規模事業所)	168,218	168,563	44.3	44.9	0.2
5～99人(中規模事業所)	207,932	203,576	54.8	54.2	▲ 2.1
100人以上(大規模事業所)	3,399	3,130	0.9	0.8	▲ 7.9

(3) 経営組織別の事業所数

経営組織別の構成比をみると、法人事業所が81.2%、個人事業所が18.8%を占めており、法人事業所の割合が引き続き拡大している。

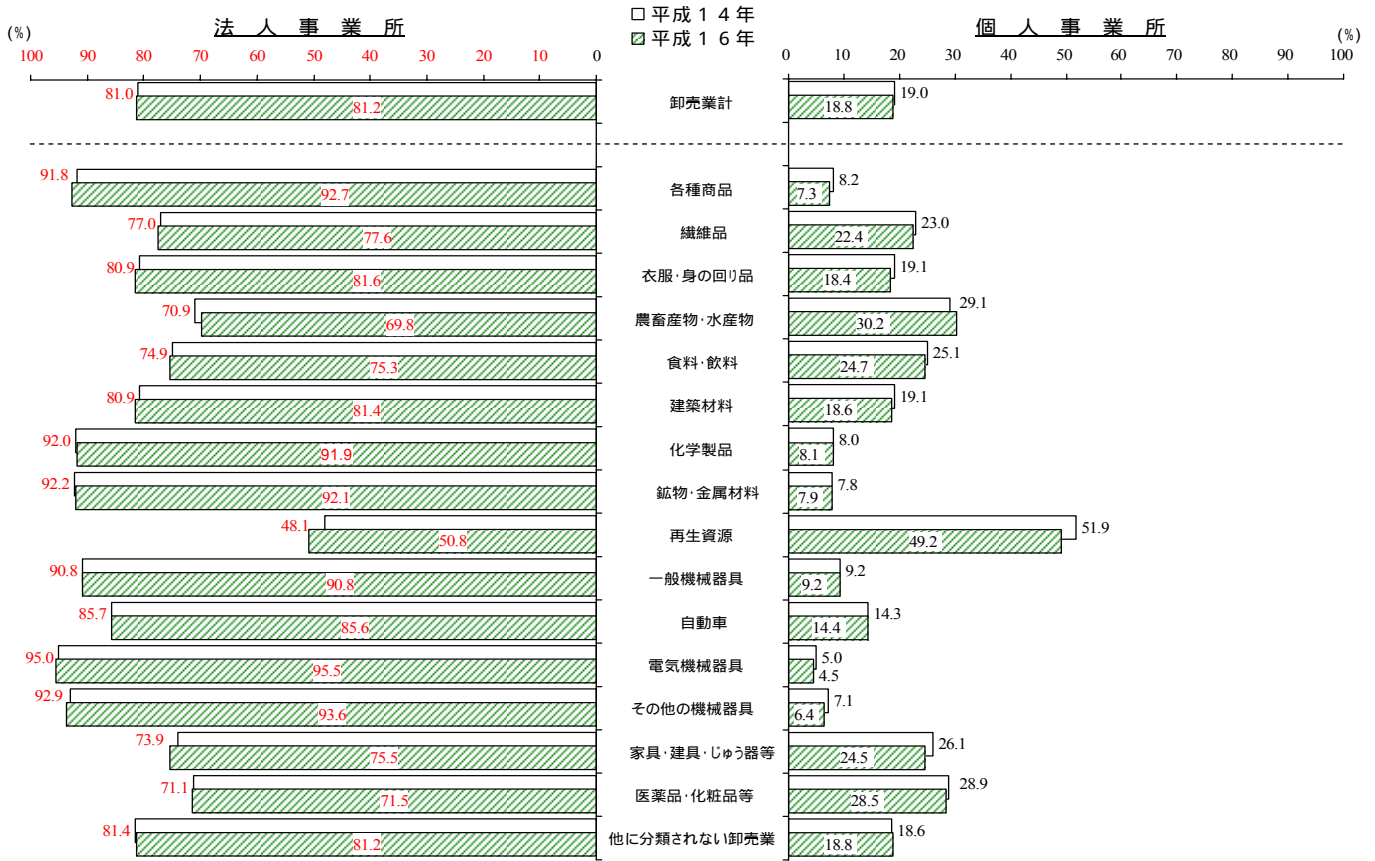
前回比をみると、法人事業所は前回比0.9%減と平成6年調査以降5調査連続の減少、個人事業所も同2.3%減と昭和60年調査以降減少が続いている。

[卸売業] 経営組織別事業所数、構成比（平成14年、16年）及び前回比（平成16年）

経営組織	事業所数				
	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回比(%) 16年/14年
			平成14年	平成16年	
卸売業計	379,549	375,269	100.0	100.0	▲ 1.1
法人	307,259	304,626	81.0	81.2	▲ 0.9
個人	72,290	70,643	19.0	18.8	▲ 2.3

業種別にみると、すべての業種で法人事業所の割合が高く、このうち、電気機械器具卸売業、その他の機械器具卸売業、各種商品卸売業、鉱物・金属材料卸売業、化学製品卸売業、一般機械器具卸売業の6業種では、法人事業所の割合が9割を超えている。個人事業所の割合は、再生資源卸売業が49.2%と、5割を下回ったものの、他の業種に比べ引き続き高い割合となっている。

[卸売業] 業種別にみた経営組織別事業所数の構成比(平成14年、16年)



業種別に前回比をみると、法人事業所では、一般機械器具卸売業、建築材料卸売業、他に分類されない卸売業、化学製品卸売業、衣服・身の回り品卸売業など8業種で減少、その他の機械器具卸売業、農畜産物・水産物卸売業、再生資源卸売業、各種商品卸売業、家具・建具・じゅう器等卸売業など6業種で増加、食料・飲料卸売業、電気機械器具卸売業は横ばいとなっている。一方、個人事業所では、農畜産物・水産物卸売業、その他の機械器具卸売業、鉱物・金属材料卸売業が増加したものの、このほかの業種はすべて減少となっている。

[卸売業] 業種別・経営組織別事業所数、構成比(平成14年、16年)及び前回比(平成16年)

業種	事業所数									
	法人事業所				個人事業所					
	平成14年	平成16年	構成比(%)		平成14年	平成16年	構成比(%)			
			平成14年	平成16年			平成14年	平成16年		
卸売業計	307,259	304,626	100.0	100.0	▲ 0.9	72,290	70,643	100.0	100.0	▲ 2.3
各種商品卸売業	1,061	1,154	0.3	0.4	▲ 8.8	95	91	0.1	0.1	▲ 4.2
繊維品卸売業(衣服・身の回り品を除く)	4,663	4,484	1.5	1.5	▲ 3.8	1,391	1,291	1.9	1.8	▲ 7.2
衣服・身の回り品卸売業	20,398	20,037	6.6	6.6	▲ 1.8	4,831	4,505	6.7	6.4	▲ 6.7
農畜産物・水産物卸売業	27,139	27,558	8.8	9.0	1.5	11,161	11,927	15.4	16.9	6.9
食料・飲料卸売業	33,920	33,915	11.0	11.1	0.0	11,375	11,139	15.7	15.8	▲ 2.1
建築材料卸売業	35,517	34,318	11.6	11.3	▲ 3.4	8,402	7,858	11.6	11.1	▲ 6.5
化学製品卸売業	14,718	13,963	4.8	4.6	▲ 5.1	1,288	1,227	1.8	1.7	▲ 4.7
鉱物・金属材料卸売業	15,780	15,714	5.1	5.2	▲ 0.4	1,326	1,344	1.8	1.9	1.4
再生資源卸売業	4,700	4,893	1.5	1.6	4.1	5,073	4,732	7.0	6.7	▲ 6.7
一般機械器具卸売業	31,762	30,019	10.3	9.9	▲ 5.5	3,207	3,052	4.4	4.3	▲ 4.8
自動車卸売業	15,613	15,478	5.1	5.1	▲ 0.9	2,606	2,603	3.6	3.7	▲ 0.1
電気機械器具卸売業	23,389	23,381	7.6	7.7	0.0	1,233	1,113	1.7	1.6	▲ 9.7
その他の機械器具卸売業	11,431	13,346	3.7	4.4	16.8	878	905	1.2	1.3	3.1
家具・建具・じゅう器等卸売業	13,518	13,578	4.4	4.5	0.4	4,783	4,400	6.6	6.2	▲ 8.0
医薬品・化粧品等卸売業	13,326	13,371	4.3	4.4	0.3	5,405	5,333	7.5	7.5	▲ 1.3
他に分類されない卸売業	40,324	39,417	13.1	12.9	▲ 2.2	9,236	9,123	12.8	12.9	▲ 1.2

2. 年間商品販売額

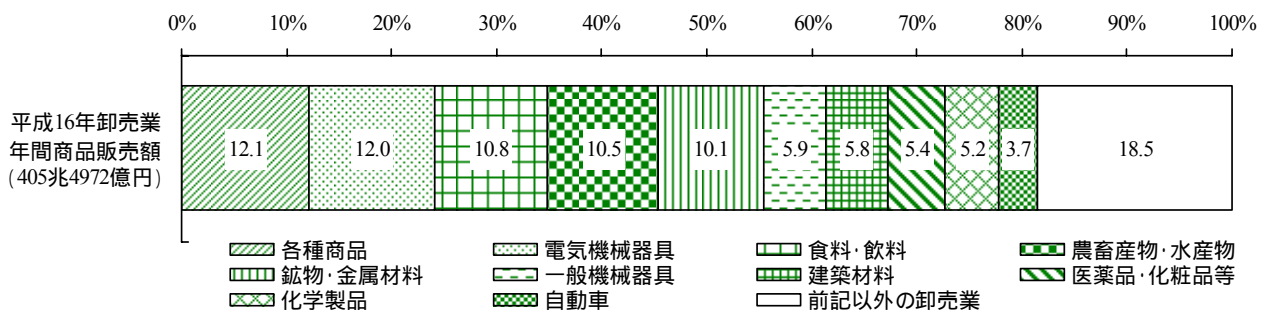
～ 11業種で減少、5業種は増加 ～

平成16年調査における全国の商業事業所の年間商品販売額は、538兆7758億円（前回は1.8%減）このうち、75.3%を占める卸売業の年間商品販売額は、405兆4972億円、前回は1.9%の減少であった。需要低迷や卸売価格の低下、流通経路の短縮化を背景に平成16年調査以降減少が続いているものの、事業所数と同様に、前回（平成14年前回は16.6%減）に比べ減少幅は縮小している。

(1) 業種別の年間商品販売額

業種別にみると、各種商品卸売業（49兆円、構成比12.1%）、電気機械器具卸売業（48兆5千億円、同12.0%）、食料・飲料卸売業（43兆8千億円、同10.8%）、農畜産物・水産物卸売業（42兆6千億円、同10.5%）、鉱物・金属材料卸売業（41兆円、同10.1%）がいずれも40兆円を超えており、これら上位5業種で卸売業全体の過半を占めている。以下、一般機械器具卸売業（24兆円、同5.9%）、建築材料卸売業（23兆5千億円、同5.8%）、医薬品・化粧品等卸売業（22兆円、同5.4%）、化学製品卸売業（20兆9千億円、同5.2%）、自動車卸売業（15兆1千億円、同3.7%）の順となっている。

[卸売業] 年間商品販売額の業種別構成比（平成16年）



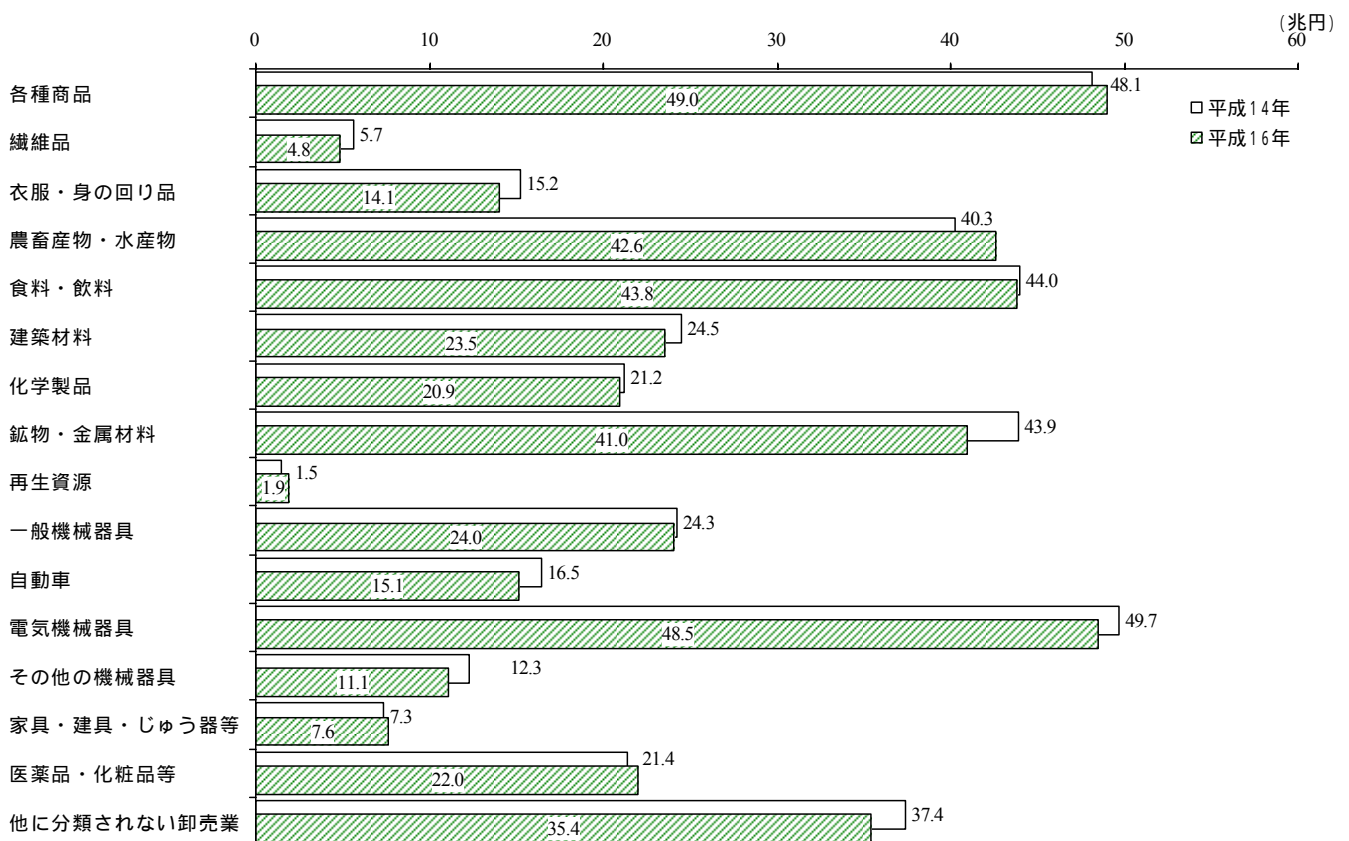
[卸売業] 業種別年間商品販売額、構成比（平成14年、16年）及び前回は（平成16年）

業種	年間商品販売額(億円)				
	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回は(%) 16年/14年
			平成14年	平成16年	
卸売業計	4,133,548	4,054,972	100.0	100.0	▲ 1.9
各種商品卸売業	481,291	490,306	11.6	12.1	▲ 1.9
繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	56,696	48,229	1.4	1.2	▲ 14.9
衣服・身の回り品卸売業	152,434	140,525	3.7	3.5	▲ 7.8
農畜産物・水産物卸売業	402,563	425,776	9.7	10.5	▲ 5.8
食料・飲料卸売業	440,174	438,122	10.6	10.8	▲ 0.5
建築材料卸売業	245,373	235,415	5.9	5.8	▲ 4.1
化学製品卸売業	212,411	209,392	5.1	5.2	▲ 1.4
鉱物・金属材料卸売業	438,632	409,529	10.6	10.1	▲ 6.6
再生資源卸売業	14,651	19,182	0.4	0.5	30.9
一般機械器具卸売業	242,664	240,395	5.9	5.9	▲ 0.9
自動車卸売業	164,844	151,119	4.0	3.7	▲ 8.3
電気機械器具卸売業	497,141	485,250	12.0	12.0	▲ 2.4
その他の機械器具卸売業	123,095	111,074	3.0	2.7	▲ 9.8
家具・建具・じゅう器等卸売業	73,187	75,998	1.8	1.9	3.8
医薬品・化粧品等卸売業	214,132	220,170	5.2	5.4	2.8
他に分類されない卸売業	374,260	354,490	9.1	8.7	▲ 5.3

前回比をみると、前回は全業種で減少となったものの、平成16年では、農畜産物・水産物卸売業（前回比 5.8%増）、各種商品卸売業（同 1.9%増）、医薬品・化粧品等卸売業（同 2.8%増）、再生資源卸売業（同 30.9%増）、家具・建具・じゅう器等卸売業（同 3.8%増）の5業種が増加となっている。なお、鉄スクラップや古紙、空容器などが含まれる再生資源卸売業の大幅な増加は、資源リサイクルの進展の影響や鉄スクラップの価格上昇などによると考えられる。

一方、鉱物・金属材料卸売業（前回比 6.6%減）、他に分類されない卸売業（同 5.3%減）、自動車卸売業（同 8.3%減）、その他の機械器具卸売業（同 9.8%減）、電気機械器具卸売業（同 2.4%減）など11業種は減少となっており、このうち、繊維品卸売業は国内価格の低下や輸出の減少などから引き続き1割を超える減少となっている。

[卸売業] 業種別年間商品販売額（平成14年、16年）



(2) 就業者規模別の年間商品販売額

就業者規模別にみると、100人以上規模（構成比35.3%）が卸売業全体の3分の1強を占め、次いで10人～19人規模（同14.9%）、50人～99人規模（同13.2%）、30人～49人規模（同11.4%）の順となっている。

前回比をみると、就業者100人以上の大規模事業所は引き続き減少となったものの、中・小規模事業所は、小幅ながら増加となっている。

[卸売業] 就業者規模別年間商品販売額、構成比（平成14年、16年）及び前回比（平成16年）

就業者規模	年間商品販売額（億円）				
	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回比(%)
			平成14年	平成16年	16年/14年
卸売業計	4,133,548	4,054,972	100.0	100.0	▲ 1.9
2人以下	51,766	54,678	1.3	1.3	5.6
3人～4人	152,578	151,193	3.7	3.7	▲ 0.9
5人～9人	445,626	441,205	10.8	10.9	▲ 1.0
10人～19人	607,427	602,880	14.7	14.9	▲ 0.7
20人～29人	388,060	375,941	9.4	9.3	▲ 3.1
30人～49人	443,582	462,478	10.7	11.4	4.3
50人～99人	522,318	535,951	12.6	13.2	2.6
100人以上	1,522,192	1,430,646	36.8	35.3	▲ 6.0
4人以下(小規模事業所)	204,344	205,871	4.9	5.1	0.7
5～99人(中規模事業所)	2,407,012	2,418,455	58.2	59.6	0.5
100人以上(大規模事業所)	1,522,192	1,430,646	36.8	35.3	▲ 6.0

(3) 経営組織別の年間商品販売額

経営組織別にみると、法人事業所が99.3%と卸売業のほとんどを占めており、その割合はさらに拡大している。

前回比をみると、法人事業所が前回比1.9%減、個人事業所が同7.7%減と、ともに平成6年調査以降減少が続いている。

[卸売業] 経営組織別年間商品販売額、構成比（平成14年、16年）及び前回比（平成16年）

経営組織	年間商品販売額（億円）				
	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回比(%)
			平成14年	平成16年	16年/14年
卸売業計	4,133,548	4,054,972	100.0	100.0	▲ 1.9
法人	4,102,038	4,025,874	99.2	99.3	▲ 1.9
個人	31,510	29,098	0.8	0.7	▲ 7.7

業種別に前回比をみると、法人事業所では、鉱物・金属材料卸売業、他に分類されない卸売業、自動車卸売業、その他の機械器具卸売業、電気機械器具卸売業など11業種が引き続き減少、農畜産物・水産物卸売業、各種商品卸売業、医薬品・化粧品等卸売業、再生資源卸売業、家具・建具・じゅう器等卸売業の5業種は増加となった。個人事業所では、再生資源卸売業、自動車卸売業、その他の機械器具卸売業の増加を除き、他の13業種はすべて減少となっている。

[卸売業] 業種別・経営組織別年間商品販売額、構成比(平成14年、16年)及び前回比(平成16年)

業種	年間商品販売額(億円)									
	法人事業所					個人事業所				
	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回比(%)	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回比(%)
			平成14年	平成16年	16年/14年			平成14年	平成16年	16年/14年
卸売業計	4,102,038	4,025,874	100.0	100.0	▲ 1.9	31,510	29,098	100.0	100.0	▲ 7.7
各種商品卸売業	481,245	490,264	11.7	12.2	▲ 1.9	45	42	0.1	0.1	▲ 7.5
繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	55,994	47,620	1.4	1.2	▲ 15.0	702	608	2.2	2.1	▲ 13.3
衣服・身の回り品卸売業	150,444	138,793	3.7	3.4	▲ 7.7	1,990	1,732	6.3	6.0	▲ 13.0
農畜産物・水産物卸売業	394,959	418,676	9.6	10.4	▲ 6.0	7,604	7,101	24.1	24.4	▲ 6.6
食料・飲料卸売業	435,936	434,287	10.6	10.8	▲ 0.4	4,238	3,835	13.5	13.2	▲ 9.5
建築材料卸売業	241,707	232,122	5.9	5.8	▲ 4.0	3,666	3,293	11.6	11.3	▲ 10.2
化学製品卸売業	211,771	208,811	5.2	5.2	▲ 1.4	641	581	2.0	2.0	▲ 9.3
鉱物・金属材料卸売業	437,757	408,657	10.7	10.2	▲ 6.6	875	872	2.8	3.0	▲ 0.4
再生資源卸売業	13,529	17,970	0.3	0.4	32.8	1,123	1,212	3.6	4.2	7.9
一般機械器具卸売業	241,301	239,064	5.9	5.9	▲ 0.9	1,363	1,331	4.3	4.6	▲ 2.3
自動車卸売業	163,587	149,834	4.0	3.7	▲ 8.4	1,256	1,285	4.0	4.4	2.3
電気機械器具卸売業	496,558	484,741	12.1	12.0	▲ 2.4	583	509	1.8	1.8	▲ 12.6
その他の機械器具卸売業	122,708	110,681	3.0	2.7	▲ 9.8	387	393	1.2	1.4	1.6
家具・建具・じゅう器等卸売業	71,726	74,697	1.7	1.9	4.1	1,461	1,301	4.6	4.5	▲ 10.9
医薬品・化粧品等卸売業	212,370	218,571	5.2	5.4	2.9	1,762	1,599	5.6	5.5	▲ 9.3
他に分類されない卸売業	370,446	351,087	9.0	8.7	▲ 5.2	3,814	3,404	12.1	11.7	▲ 10.8

3. 就業者数

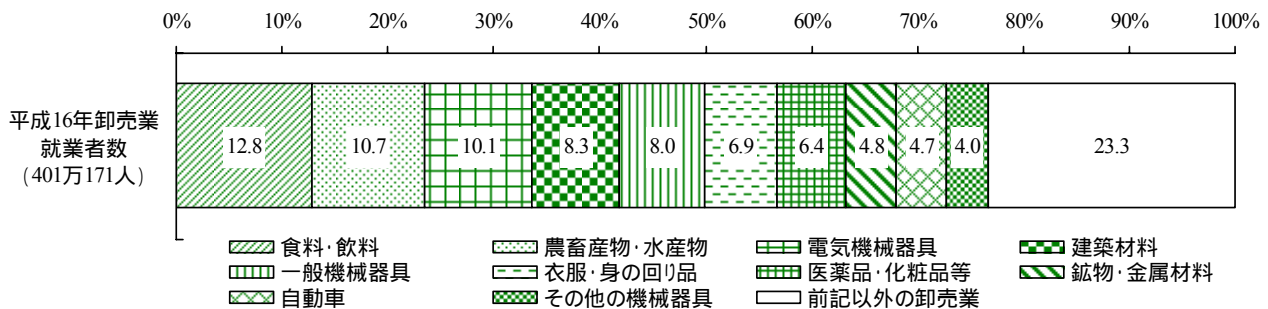
～ 14業種で減少、2業種は増加 ～

平成16年調査における全国の商業事業所の就業者数（派遣・下請出向者数を含む。以下、同じ。）は、1241万36人（前回は 1.6%減）であった。このうち、32.3%を占める卸売業の就業者数は、401万171人、前回は 3.9%と引き続き減少となっている。

(1) 業種別の就業者数

業種別にみると、食料・飲料卸売業（51万3千人、構成比12.8%）、農畜産物・水産物卸売業（42万8千人、同10.7%）、電気機械器具卸売業（40万6千人、同10.1%）、建築材料卸売業（33万2千人、同8.3%）、一般機械器具卸売業（32万1千人、同8.0%）がそれぞれ30万人を超えており、これら上位5業種で卸売業全体の5割を占めている。以下、衣服・身の回り品卸売業（27万6千人、同6.9%）、医薬品・化粧品等卸売業（25万7千人、同6.4%）、鉱物・金属材料卸売業（19万4千人、同4.8%）の順で、前回調査と比べ構成比の順位に変動はみられない。

[卸売業] 就業者数の業種別構成比（平成16年）

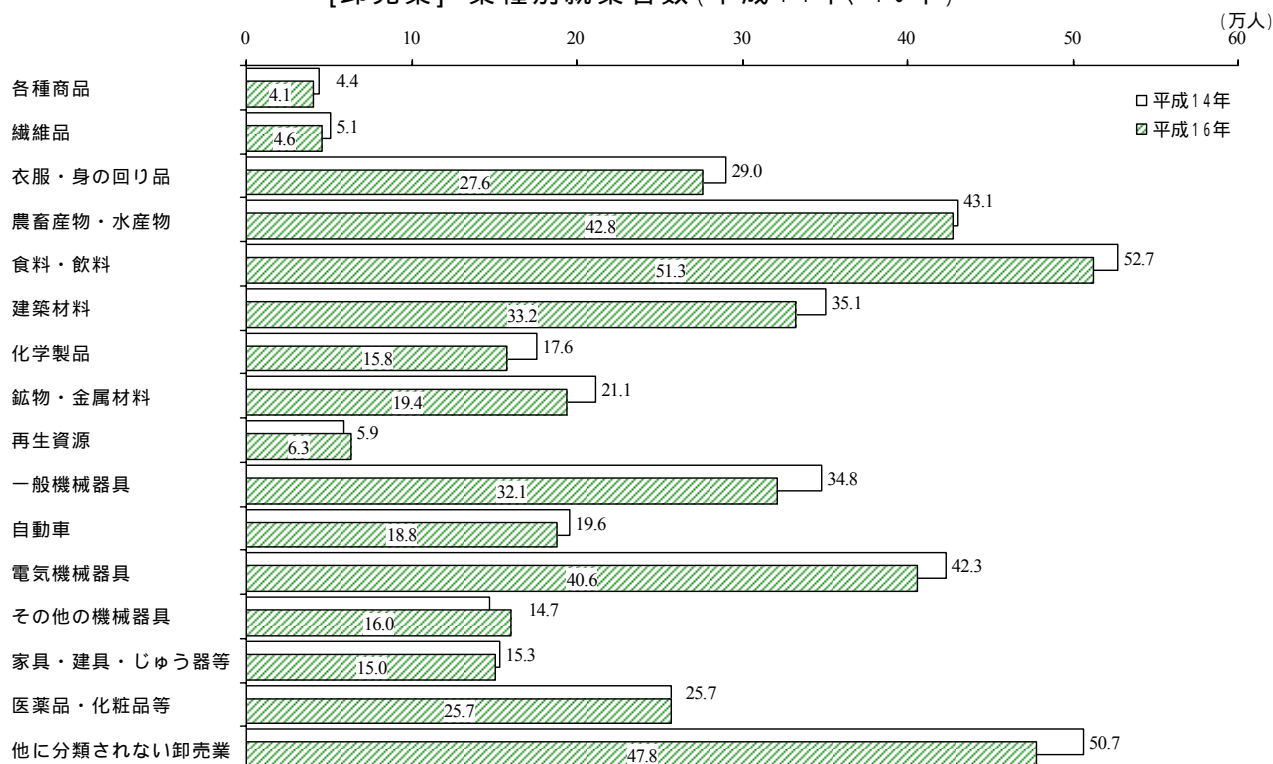


[卸売業] 業種別就業者数、構成比（平成14年、16年）及び前回比（平成16年）

業種	就業者数(人)				
	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回比(%) 16年/14年
			平成14年	平成16年	
卸売業計	4,172,696	4,010,171	100.0	100.0	▲ 3.9
各種商品卸売業	44,303	40,717	1.1	1.0	▲ 8.1
繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	51,404	46,027	1.2	1.1	▲ 10.5
衣服・身の回り品卸売業	290,302	276,283	7.0	6.9	▲ 4.8
農畜産物・水産物卸売業	430,584	427,880	10.3	10.7	▲ 0.6
食料・飲料卸売業	527,339	512,725	12.6	12.8	▲ 2.8
建築材料卸売業	351,014	332,201	8.4	8.3	▲ 5.4
化学製品卸売業	175,602	157,652	4.2	3.9	▲ 10.2
鉱物・金属材料卸売業	211,150	194,287	5.1	4.8	▲ 8.0
再生資源卸売業	59,174	63,127	1.4	1.6	6.7
一般機械器具卸売業	348,258	320,833	8.3	8.0	▲ 7.9
自動車卸売業	196,026	187,640	4.7	4.7	▲ 4.3
電気機械器具卸売業	423,090	405,969	10.1	10.1	▲ 4.0
その他の機械器具卸売業	147,195	159,946	3.5	4.0	8.7
家具・建具・じゅう器等卸売業	153,114	150,406	3.7	3.8	▲ 1.8
医薬品・化粧品等卸売業	257,392	256,889	6.2	6.4	▲ 0.2
他に分類されない卸売業	506,749	477,589	12.1	11.9	▲ 5.8

前回比をみると、その他の機械器具卸売業（前回比 8.7% 増）、再生資源卸売業（同 6.7% 増）が増加したのを除き、他に分類されない卸売業（同 5.8% 減）、一般機械器具卸売業（同 7.9% 減）、建築材料卸売業（同 5.4% 減）など他の業種はすべて減少となっており、このうち、繊維品卸売業（同 10.5% 減）は引き続き 2 桁台の減少、化学製品卸売業（同 10.2% 減）は減少に転じ、ともに 1 割を超える大幅な減少となっている。

[卸売業] 業種別就業者数（平成 14 年、16 年）



就業者数（401 万人）の内訳をみると、「正社員・正職員」が 266 万 4 千人（構成比 66.4%）と全体の 7 割近くを占め、「パート・アルバイト等」が 60 万 9 千人（同 15.2%）、「有給役員」が 43 万 5 千人（同 10.9%）、「個人業主及び無給家族従業者」が 9 万 5 千人（同 2.4%）、「派遣・下請受入者」が 12 万 1 千人（同 3.0%）、「臨時雇用者」が 8 万 6 千人（同 2.1%）となっている。

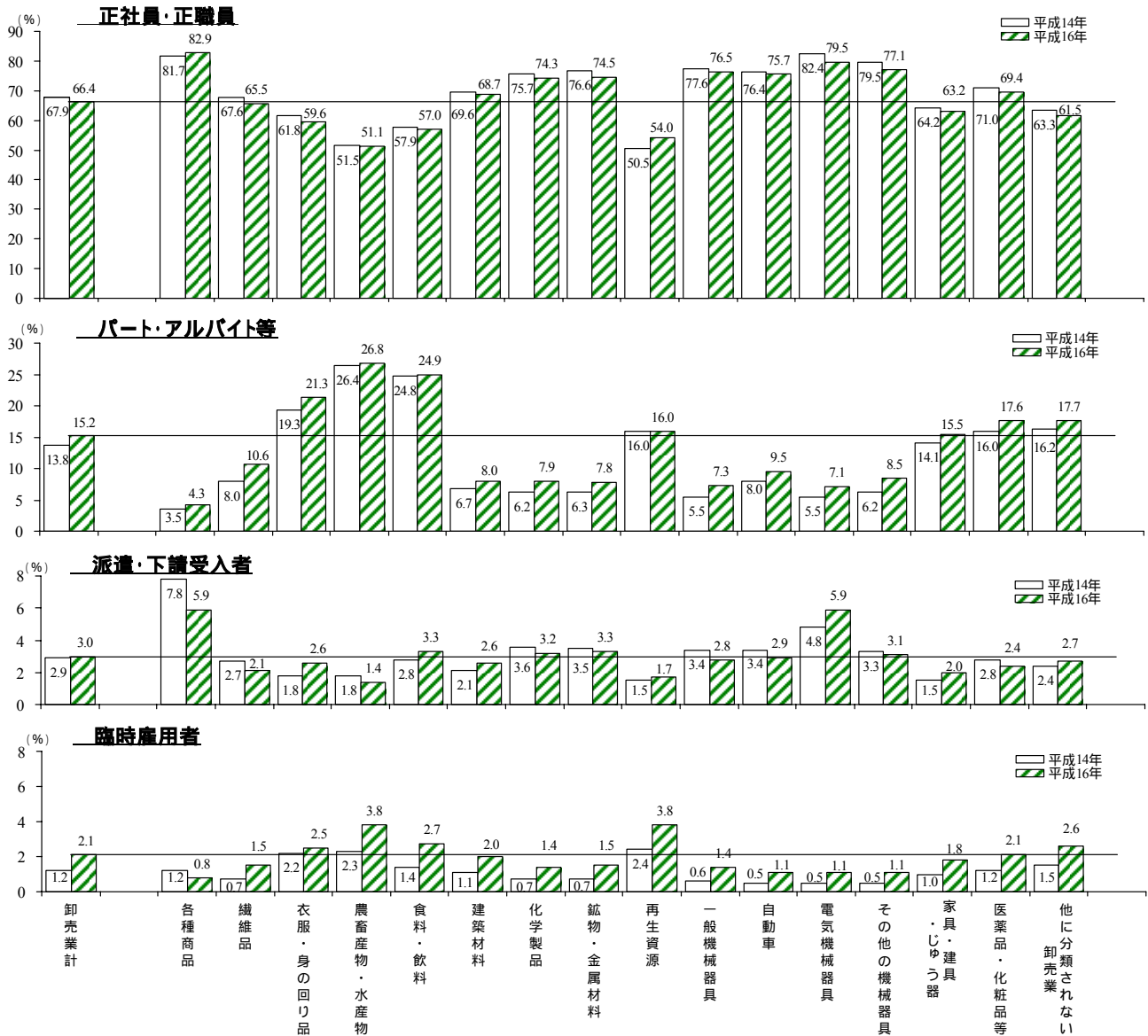
[卸売業] 就業者内訳別就業者数、構成比（平成 14 年、16 年）及び前回比（平成 16 年）

	平成14年	構成比 (%)	平成16年	構成比 (%)	前回比 (%)
	(人)		(人)		
卸売業計	4,172,696	100.0	4,010,171	100.0	▲ 3.9
個人業主及び無給家族従業者	119,996	2.9	95,348	2.4	▲ 20.5
有給役員	472,284	11.3	435,389	10.9	▲ 7.8
常用雇用者	3,409,681	81.7	3,272,915	81.6	▲ 4.0
正社員・正職員	2,833,873	67.9	2,664,184	66.4	▲ 6.0
パート・アルバイト等	575,808	13.8	608,731	15.2	5.7
臨時雇用者	50,783	1.2	85,972	2.1	69.3
派遣・下請受入者	119,952	2.9	120,547	3.0	0.5

就業者数の内訳について業種別にみると、「正社員・正職員」の割合が高いのは、各種商品卸売業、機械器具関連の業種で、それぞれ8割程度を占めている。「パート・アルバイト等」の割合が高いのは、農畜産物・水産物卸売業、食料・飲料卸売業、衣服・身の回り品卸売業で、いずれも2割超を占めている。

構成比を前回に比べると、ほとんどの業種で引き続き「正社員・正職員」の割合が縮小し、「パート・アルバイト等」の割合が拡大している。また、割合は小さいものの、短期間の雇用である「臨時雇用者」の割合がほとんどの業種で拡大している。

[卸売業] 業種別にみた主な就業者内訳の割合(平成14年、16年)



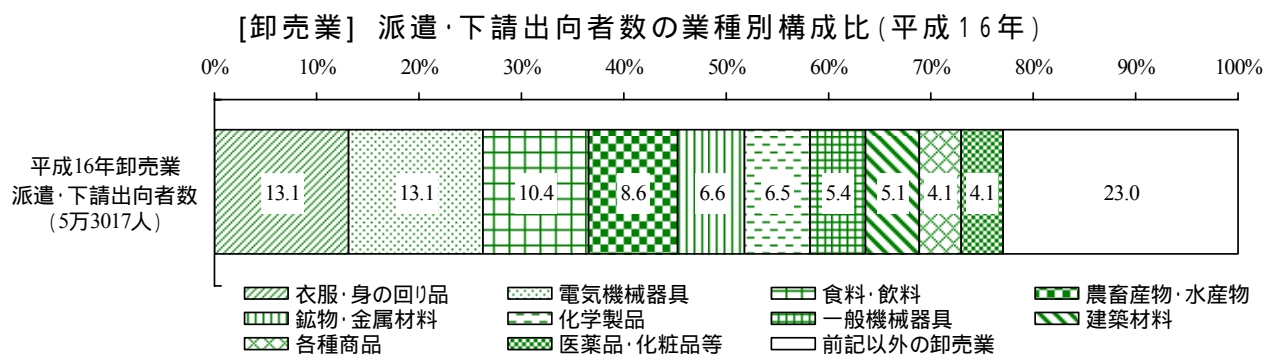
(2) 派遣・下請出向者数

平成16年調査において、新たに従業者・臨時雇用者のうち「派遣・下請出向者数」(以下「派遣・下請出向者数」という。)(注)についての調査を行った。

(注) 派遣・下請出向者数とは、派遣または下請として他の会社など別経営の事業所で働く者をいう。労働者派遣法という派遣労働者、在籍出向など当該事業所に籍があって別経営の事業所で働く者、請負先の事業所で請負仕事を行っている者が含まれる。

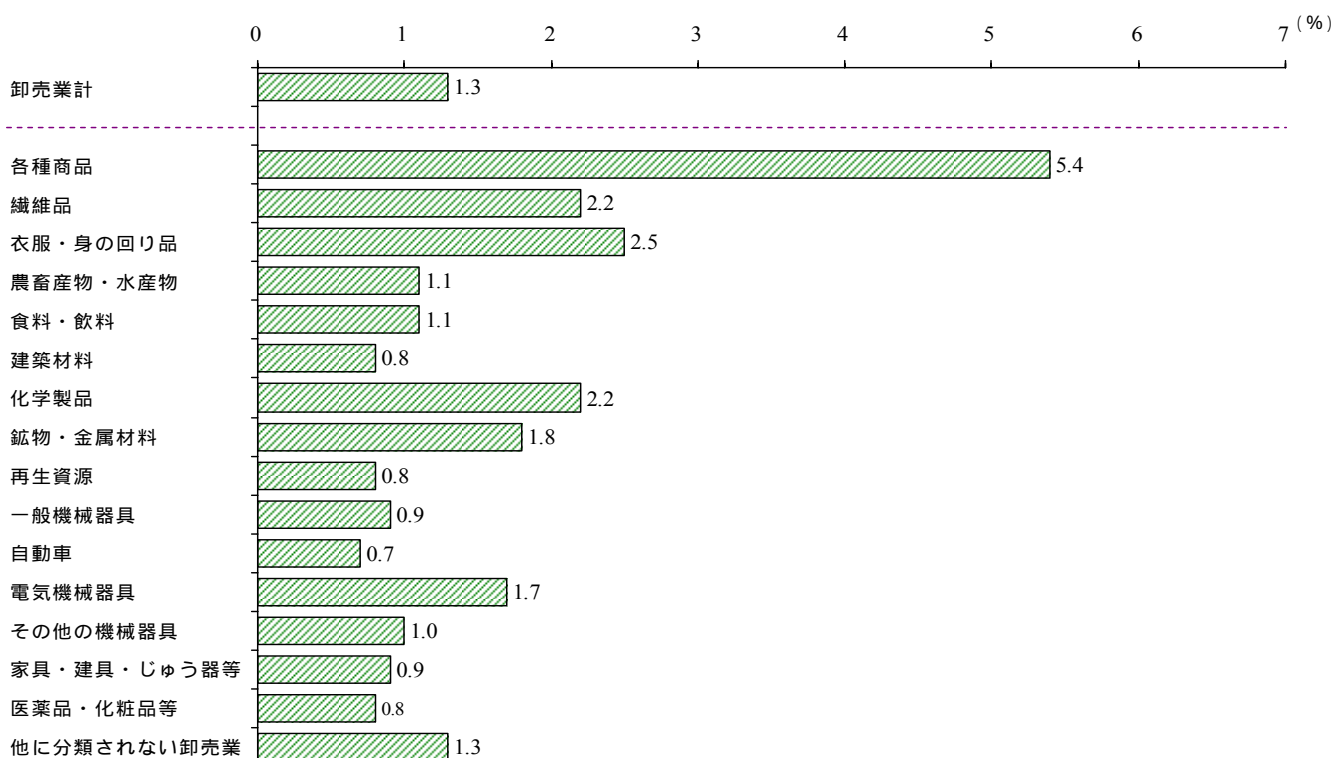
卸売業の就業者数は401万人、うち、「派遣・下請出向者数」は5万3千人(構成比1.3%)であった。

「派遣・下請出向者数」を業種別にみると、多いのは、衣服・身の回り品卸売業(6935人、構成比13.1%)、電気機械器具卸売業(6933人、同13.1%)、食料・飲料卸売業(5540人、同10.4%)、農畜産物・水産物卸売業(4551人、同8.6%)、鉱物・金属材料卸売業(3501人、同6.6%)の順となっている。



就業者全体に占める「派遣・下請出向者数」の割合を業種別にみると、他の業種に比べ高いのは各種商品卸売業、低いのは自動車卸売業、建築材料卸売業、再生資源卸売業、医薬品・化粧品等卸売業などとなっている。

[卸売業] 業種別にみた派遣・下請出向者数の割合(平成16年)



(3) 経営組織別の就業者数

経営組織別の構成比をみると、法人事業所が 94.6%、個人事業所が 5.4%と法人がそのほとんどを占めている。

前回比をみると、法人事業所は前回比 4.1%、個人事業所は同 0.3%とともに減少となっている。

[卸売業] 経営組織別就業者数、構成比(平成14年、16年)及び前回比(平成16年)

経営組織	就業者数(人)				
	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回比(%)
			平成14年	平成16年	
卸売業計	4,172,696	4,010,171	100.0	100.0	▲ 3.9
法人	3,957,312	3,795,394	94.8	94.6	▲ 4.1
個人	215,384	214,777	5.2	5.4	▲ 0.3

業種別に前回比をみると、法人事業所は、その他の機械器具卸売業、再生資源卸売業の増加を除き、他の業種はすべて減少となっている。個人事業所は、建築材料卸売業、食料・飲料卸売業、家具・建具・じゅう器等卸売業、衣服・身の回り品卸売業、一般機械器具卸売業など10業種で減少、農畜産物・水産物卸売業、医薬品・化粧品等卸売業、他に分類されない卸売業、鉱物・金属材料卸売業、その他の機械器具卸売業など6業種は増加となっている。

[卸売業] 業種別、経営組織別就業者数、構成比(平成14年、16年)及び前回比(平成16年)

業種	就業者数(人)									
	法人事業所					個人事業所				
	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回比(%)	平成14年	平成16年	構成比(%)		前回比(%)
			平成14年	平成16年	16年/14年			平成14年	平成16年	16年/14年
卸売業計	3,957,312	3,795,394	100.0	100.0	▲ 4.1	215,384	214,777	100.0	100.0	▲ 0.3
各種商品卸売業	44,039	40,463	1.1	1.1	▲ 8.1	264	254	0.1	0.1	▲ 3.8
繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	48,194	42,891	1.2	1.1	▲ 11.0	3,210	3,136	1.5	1.5	▲ 2.3
衣服・身の回り品卸売業	278,085	264,938	7.0	7.0	▲ 4.7	12,217	11,345	5.7	5.3	▲ 7.1
農畜産物・水産物卸売業	388,640	383,737	9.8	10.1	▲ 1.3	41,944	44,143	19.5	20.6	5.2
食料・飲料卸売業	491,879	478,091	12.4	12.6	▲ 2.8	35,460	34,634	16.5	16.1	▲ 2.3
建築材料卸売業	327,566	310,301	8.3	8.2	▲ 5.3	23,448	21,900	10.9	10.2	▲ 6.6
化学製品卸売業	172,084	154,292	4.3	4.1	▲ 10.3	3,518	3,360	1.6	1.6	▲ 4.5
鉱物・金属材料卸売業	207,379	190,380	5.2	5.0	▲ 8.2	3,771	3,907	1.8	1.8	3.6
再生資源卸売業	44,845	49,157	1.1	1.3	9.6	14,329	13,970	6.7	6.5	▲ 2.5
一般機械器具卸売業	339,816	312,813	8.6	8.2	▲ 7.9	8,442	8,020	3.9	3.7	▲ 5.0
自動車卸売業	188,612	180,204	4.8	4.7	▲ 4.5	7,414	7,436	3.4	3.5	0.3
電気機械器具卸売業	419,882	402,976	10.6	10.6	▲ 4.0	3,208	2,993	1.5	1.4	▲ 6.7
その他の機械器具卸売業	145,033	157,696	3.7	4.2	8.7	2,162	2,250	1.0	1.0	4.1
家具・建具・じゅう器等卸売業	140,539	138,707	3.6	3.7	▲ 1.3	12,575	11,699	5.8	5.4	▲ 7.0
医薬品・化粧品等卸売業	241,089	238,926	6.1	6.3	▲ 0.9	16,303	17,963	7.6	8.4	10.2
他に分類されない卸売業	479,630	449,822	12.1	11.9	▲ 6.2	27,119	27,767	12.6	12.9	2.4

(4) 1事業所当たりの就業者数

卸売業の1事業所当たり就業者数(注)は、10.5人であった。

業種別にみると、総合商社などを含む各種商品卸売業が30.9人と群を抜いて多く、次いで電気機械器具卸売業(16.3人)、医薬品・化粧品等卸売業(13.6人)、食料・飲料卸売業(11.3人)、鉱物・金属材料卸売業(11.2人)、その他の機械器具卸売業(11.1人)の順となっている。

(注) 1事業所当たりの就業者数は、派遣・下請出向者数を除外した就業者数を用いている。

[卸売業] 業種別にみた1事業所当たりの就業者数

